

小田原市報

公明選挙特集

発行所 小田原市役所
 小田原市幸1の138
 編集兼発行人 治
 石 印 刷 眞 人 吉
 石 橋 一 郎 三 圓

公明選挙運動推進委員会 結成さる

「民主主義の礎は選挙に年七月のことであつた。選挙が正しく行われたいで、本年九月、朝日議会などが中心となつて、又、日本青年団協議会、全国地域婦人団体連絡会、本市においても、かねてから婦人会、青年団を中心として公明選挙の推進に着々準備が進められて来たが、去る九月六日の小田原市公明選挙運動推進委員会準備会を経て、九月十一日午後一時半から中央公民館で、小田原市公明選挙運動推進委員会の結成大会が挙行された。



【写真 は 市長 挨拶】

毎日、読者の三大新聞は公明選挙の国民運動を強力に展開する旨を提唱し、又、日本青年団協議会、全国地域婦人団体連絡会、本市においても、かねてから婦人会、青年団を中心として公明選挙の推進に着々準備が進められて来たが、去る九月六日の小田原市公明選挙運動推進委員会準備会を経て、九月十一日午後一時半から中央公民館で、小田原市公明選挙運動推進委員会の結成大会が挙行された。

婦人会の街頭進出など 公明選挙推進計画

本結成大会では、次のような公明選挙推進計画を承認、それぞれ直ちに実行に移すことになった。

- ① 立看板(市役所前及び市内主要箇所) ② 広報車巡回(乗機防止) ③ 重点(全市二回程度) ④ ガスター、標識の貼付(他目標通り) ⑤ 進出、各班布(電光ニュース)(二十名) ⑥ 生徒、学童(二十名) ⑦ 街頭宣伝(毎日二時間) ⑧ ボスター及び標識のとなつた。

政治が明るい選挙

「民主主義の礎は選挙に年七月のことであつた。選挙が正しく行われたいで、本年九月、朝日議会などが中心となつて、又、日本青年団協議会、全国地域婦人団体連絡会、本市においても、かねてから婦人会、青年団を中心として公明選挙の推進に着々準備が進められて来たが、去る九月六日の小田原市公明選挙運動推進委員会準備会を経て、九月十一日午後一時半から中央公民館で、小田原市公明選挙運動推進委員会の結成大会が挙行された。」

公明選挙とは

一、公明選挙とは 民主主義は、その本質から、選挙制度を必要とする。選挙は、民主主義を前提とする。従つて、公明選挙は、国民の間に民主主義の精神が行きわたることをもつたならば、買民の意思が、選挙によつて正しく政治に反映する。己の貴重な一票を売り渡さず、これによつて、この国の発展を期する。一大国民運動である。

二、公明選挙推進の方途

2、選挙監視運動まで行うことは避けるべきである。それよりも、違反の発生を未然に防止することが、より肝要の問題である。そのためには、個々のすべての候補者に対して予め公明選挙を公約させるとか、近親者や近隣の人から先中公民館等に共鳴させるか、行つて、いかなる方法で選挙の明朗化が民主政治実現の礎であることを熱心において賛成させることが第一になるべきである。これらが積み重なつて心からの協力をか得るならば、又、見えざる選挙監視の役割を果たすことを知るべきである。

